

大船渡市 プレスリリース

報道発表資料
令和7年11月28日（金）
担当：企画政策部ILC推進室
(内線 216)

「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」の開催について

1 趣旨

次世代を担う子どもたちに科学に親しむきっかけを提供し、科学への興味・関心を喚起することを目的とした科学工作教室「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」を開催する。

2 共催団体

大船渡市、陸前高田市、住田町、トヨタ自動車株（主管：大船渡市、トヨタ自動車株）

3 日時

令和8年1月11日（日） 午前10時～正午（午前9時30分～受付開始）

4 場所

協同組合南三陸ショッピングセンター（サン・リア）いこいの広場

5 内容

「自動運転プログラミング・カー」（ソースコードを直接編集し、一定距離ずつ進む安全なクルマを設計することで、デジタルやプログラミングの原理を学ぶ。）

6 対象・定員

小学校4・5・6年生の児童 16人 ※申込先着順

7 申込方法

(1) 申込方法

参加児童及び保護者の氏名、連絡先（電話番号）を電話またはメールで連絡するか、申込フォームから申込み

電話：0192-27-3111（内線 216）

メール：ofu_ilc@city.ofunato.iwate.jp

申込フォーム



(2) 申込期間

令和7年11月28日（金）から12月26日（金）まで

※定員に達しない場合は、申込期間を延長する。

8 備考

(1) ILCの周知について

科学技術に対する興味や夢を育むことを目的としている「なぜなにレクチャー」は、北上高地が建設候補地とされている ILC 計画と、「次世代を担う子どもが科学技術の知識を深める」といった点等で通じるものがあることから、本講座の実施に併せて、ILCへの興味や関心を高めるとともに理解を深めるよう広く周知する。

具体的には、会場に ILC に係る説明パネルを展示するとともに、会場来訪者にノベルティを配布する。

(2) 気仙地域 2 市 1 町の広域連携について

これまでの各市町それぞれの対応による実績等を踏まえ、開催日や会場の集約を図ることで、より効果的・効率的に実施する。